



拓(ひらく)

関西合同労働組合
教 宣 部

〒653-0021

神戸市長田区梅ヶ香町2-5-2

電話 078-652-8847

FAX 078-652-8848

第131号 2023・9・4

ホームページ: <http://www.kangodounion.org>

Eメール: hyogounion@k8.dion.ne.jp

第30回定期大会開催報告

**「新たな戦前」と対決し、
大幅賃上げを勝ち取ろう！**

7月23日（日）午後から西宮市内で30名が結集して第30回関西合同労働組合定期大会が開催された。今大会は、まだ新型コロナウイルス感染症が収まらないなか、感染予防対策を行ったうえで、来賓の来場も遠慮していただき半日の開催となった。大会議長として兵庫支部地域分会の松岡さんと石川さんを選出し、大会議事が開始された。

執行部から議案の提起

第1号議案・総括の提起で佐々木伸良執行委員長は、まず国の戦争政策を徹底的に批判した。先の国会で成立した防衛財源確保



法や台湾有事を煽り立て安全保障関連3文書に敵基地攻撃能力保有を明記、馬毛島から沖縄与那国島への南西諸島各地にミサイルを配備するなど「新たな戦前」ともいえる状況になっている。戦争に反対する闘いが今こそ必要だ。そしてウクライナ戦争・長引くコロナ禍・異常気象などを原因とする物価高騰に歯止めがかからないなか、今こそ小なりといえども関西合同労働組合の存在意義を示して、大幅賃上げを勝ちとるために闘おうと提起して一年間を総括した。そのうえで、「希望はユニオンにこそある」

（1・29関西合同労組春闘討論集会ひょうごユニオン岡崎委員長の発言）をひきあいに、原点に立ち返り、どこから与えられたもの



ではない労働者自らの手で、社会運動を闘う人々と連携して、組織拡大を目指そうとまとめた。

提起を受けて質疑討論。解雇通告を受け



質疑討論、3つの職場報告

て新たに組合に加入した兵庫支部神菱エンジニアリング分会の組合員からの発言。大手電機メーカーの協力会社で技術職として約28年間勤めてきた。会社から突然解雇予告通知書を突き付けられ、頭が真っ白になった。組合に加入し、会社側の怠慢や、理不尽な行いによる問題が原因だったことに気づいた。労働者の権利を使うことで、組合員の方々と団結して会社と対等な立場で交渉することができていることに感謝の気持ちしかない。

兵庫支部神戸ヤマト分会は、会社徐々に組合の立場を理解させてきている。まだ他組合幹部との差別賃金の問題が残っているが粘り強く解決していきたい。また大阪支部大豊運輸倉庫分会からは、「特別給」支給差別問題で裁判所に提訴して闘っている報告があった。

さらに報告として介護労働者から「ヘル

介護労働者からの報告

パー産業別労働組合の意義と可能性」と題して話しがあった。ヘルパーの体制が崩壊

している。介護職の有効求人倍率は15倍。慢性的な人手不足。その原因は介護報酬が全く上がらないこと。介護報酬は行政

が握っており行政への要求がカギ。介護労働は、元々家内労働として女性に押し付けられてきた。無料が当たり前だった。だから「安い賃金にも甘んじろ」みたいな風潮がある。しかし介護労働は専門性の高い仕事。この間、20代の人や40代のヘルパーと交流会を行った。見えてきたのは、今すぐ解決を求めているわけではない、話しを聞いてほしいということだ。8・26介護総がかり行動へ参加をして欲しい。

第1号議案から第5号議案すべてが賛成多数で可決された。

その後、摂津分会の仲間が6月23日～25日に沖縄・宮古島を訪問し、その時撮った自衛隊基地の写真等のスライドショーを上映しながら報告を受けた。

新役員を選出し佐々木執行委員長の団結ガンバローで締めくくった。

(蒲牟田書記長)



職場からの通信

兵庫支部・三菱エンジニアリング分会

三菱電機の下請け会社、(株)三菱エンジニアリングで、28年間まじめに働いてきたSさんが、7月15日付をもって、業務成績不良を理由に解雇予告通知を受けた。

よくよく聞くに、2019~2020年にかけて100時間、150時間の長時間残業とサービス残業(タイムカードを押してから残業するよう指示)への異議申し立て、と2022年C02削減による火力発電所プラントの仕事の受注の激減による「リストラ」が真の理由ではないかと思われる。Sさんは非常に真面目で、28年間終身雇用になんの疑いもなく働いてきて、本案件で組合と議論してくる中で、これまで社会的問題に知識がなく、会社一辺倒であった自己の反省をしたが、なかなか会社の真の目的(ストーリー)を発見できなかった。

Sさんは、入社当時、JWCADの導入に際し、JWCADを使いこなせるよう領域を切り開いた会社の功労者であった。会社はそれをコミュニケーションが取れず自分勝手に仕事をおこなう、無能力者に仕立て上げた。3回の団体交渉で、解雇日は8月15日、9月15日と伸びることになった(争議予告通告をすでに出している)が、会社の主張書面を全力で反論する過程で、当初、解雇ではなく自己都合退職の「傷のつかない」かたちで次の職場に行けることを目標にしていたが、解雇撤回の闘う姿勢に変わりつつある。

業務成績不良を理由とする解雇事件の判例では(H16・5・28横浜地方裁判所川崎支部判決)①客観的合理的な基準によるべきこと②解雇理由街頭事実が、解雇をもって臨ま

なければならないほどに質的量的に重大であるか否か

③使用者が改善を促し、努力反省の機会を与えたのに改善がなされなかったか否か

④指導や改善可能性が見込めないかどうか

⑤職場の規律維持に重大な影響を与えたり、業務遂行に重大な支障を与えたかどうか

⑥会社側に落ち度がなかったかどうか

の指標があるが、会社の「理由」は、いずれもクリアしているとは認められない。

生活財政的にも厳しい中、微妙なところであったが、3回目の退職前提の和解提案は蹴った。

争議通告・裁判(or労働審判)+争議行動で解雇撤回視野に入れて取り組みたい。

第30回定期大会に参加した三菱エンジニアリング分会のSさんから、感想文を寄せてもらいました(教宣部)

社会人になり28年間経って、先ず自分自身が反省しなければいけなかった事になりますが、これまでの会社生活では、自分自身の評価や待遇、仕事上の悩みについて周りに相談することは、ほとんど無く、また自分の仕事ぶりに対して、会社が正しく自分を評価しているのかという疑問をぶついたり、評価が足りないという訴えを強くアピール出来ないまま、会社に言われるがままに、真面目に仕事に取り組んでいけば良いという事だけを これまで信じていた様に思います。

ところが、従順に会社に尽くしていたつもりが、一度レールを外れると、異動してきた者は何らかの問題が有った人、との色眼鏡で見られるようになっていき、最後には、突然 解雇という形で、簡単に捨てられ、



また長年勤めてきたことに対する 慰労の言葉の一つも会社側からは有りませんでした。

また今更ながら、会社というのは冷酷で、従業員の生活をなんとしても守るという様な組織では無かったことに気づきました。

このような状況となって、初めて組合に加入させて頂き、組合員の方々とのお話の中で、驚きが有った事は、今まで自分が閉ざされた状況の中で何もできなかった事や気付くことすら出来なかった事。例えば、偽装請負の問題や、評価制度が正しく運用されているのか、給与等の待遇が正しく計算されているのか、といった事を一つずつ相談に乗って頂くことで、問題を浮き彫りにして頂き、会社側の怠慢が有ったという事実が初めて分かった事でした。

またこの度、定期大会に参加させていただき、自分と同じような経験をされている組合員の方のお話や、多くの方に励ましやアドバイスの言葉をかけて頂き、同じ思いを持った仲間が出来た事に対して、大変に心強く思いました。

今までは、会社側からの評価や処遇は一方的で有り、従業員は受け入れざるを得ないものだと思い込んでいました。

ところが、たった一人の従業員であっても組合の方々と手を携えることで、会社に対する疑念や不合理を問いただせる事が分かりました。

今後は、会社側の理不尽な行いに泣き寝

入りせず、会社の考え方に間違っている事が有るのかどうかを判断し、異議を申し立てる事が出来るような社会人となれるよう、自分自身をもっと磨いていきたいと思います。
(S組合員)

大会に参加させていただいて、色々な方々から主人に声を掛けていただき、私達だけじゃないんだ。皆さん困難な事を乗り越えて、今を手に入れられているんだと実感致しました。

なかなか思う様に進まない事もありますが、あきらめずに頑張っていこうと思うことが出来ました。

有難うございました。
(おつれあい)

兵庫支部・レモジャパン分会

組合員・サポート会員のみなさま こんにちは。LジャパンのMです。60才での雇用継続の時、賃金を3分の1近くにされそうになったのを当組合と一緒にね返し、昨年末に冬季一時金10万円の実現、並びに今年1月からインフレ手当1万円/月(1年間)の実現(昨年夏くらいから組合として要求)、春には就労場所「滋賀工場」という契約書を拒否、貫き通しました。その後65才の嘱託定年まで3年半頑張り抜きます。

ところで、在宅ワーク(テレワーク)での仕事は、おそらく組合員では私一人かと思いますが、どんなものか、メリット・デメリットなど述べたいと思います。

1つめは通勤時間の削減です。電車通勤は、暑い夏や寒い冬にも会社に着くまでが時間がかかります。帰りの通勤時間も合わせると、それだけの時間プライベートにさくことができます。2つめは自宅では服装は自由なため、スーツ・革靴は不要で、洗濯・手入れ・保管が省略できます。昼礼時は、

「TEAMS」」（社内コミュニケーションツール）で社員全員の顔が見えますが、服装は自由です。Tシャツでも良いのですが、会社から貸与されたポロシャツやジャージ上を着て、昼礼に参加します。余談ですが、女性社員は、ノーメイクの人もあり、これも時間の削減ですが、素顔がばれることとなります（笑）。3つめは本業（営業）以外の雑用は無くなり、気持ち的に楽です。日本の会社では、近くに困っている人がいると、どうしても助けることが多いですね。逆に新人ですと、会社の慣習がわからないことが多く、誰に質問をして良いのかわからないことがあると思います。これは、悪い点ですね。4つめは勤務時間以降も、他の社員が事務所に残っていると、帰りづらいですがそれがなくなりました。だらだらとした残業はなくなります。5つめは勤務時間が終わったあとの居酒屋飲み会に行かなくてよく、上司との飲み会は、どうしてもストレスが溜まります。6つめは出勤・退勤・就労時間は、パソコンで管理されます。タイムカード等はありません。7つめは有給・フレックス申請もパソコン入力すると上司から承認のメールが来ます。次は、悪い点となります。1つめは通達・伝達が、電話・メール・「TEAMS」等になり、どうしてもコミュニケーション不足となりやすいです。これは一番の難点です。私は仲間とつるんだりすることはあまり得意ではありませんが、仲間の労働条件への不満などぶつけ合う場が、さらに減ってしまいます。2つめは社内も客先も、相手の反応・顔色を見ながらの話しができないので、初めての客先とメール、電話のみで受注するのは、かなり気を使います。思わぬトラブルに悩まされます。3つめは光通信回線費用 ¥5,000程度 が発生（手当¥1,000のみ）します。これは組合要求を出していきたいと思います。4つめ、常時、自宅のため、

冷暖房費が余分に発生します。神戸営業所を廃止し在宅ワークになったのは、4年ほど前（組合通告前）ですが、働く仲間が団結しないように、組合対策だったかもしれません。滋賀県に工場がありますが、神戸営業所は営業が主だったので、在宅ワークが可能だったのかもしれませんが。良い点が多いのは、私の都合で、労働組合としてはデメリットの方が多いかもしれません。以上です。

大阪支部・大豊運輸倉庫分会

大阪府貝塚市にある、大阪南港の海コン運輸の会社で組合員は3名。

2014年5月1日に組合を結成。6年間闘って、二つの労働委員会、未払い裁判闘争に勝利した。

2017年5月に労働委員会の勝利命令。会社は2018年に分会長にたいする懲戒処分（事故問題での出勤停止7日）を出してきたが、労働委員会も勝利し謝罪文を手交させた。ついに悪質労務担当を追放。

一昨年、償却制労働者（組合員3名は、すべて償却労働者）への会社の特別給未払いの差別が明らかになり、2023年3月5日に裁判を開始（大阪地裁岸和田支部）して闘っている。

7月21日に3回目の弁論があった。今後、差別支給実態を示す協力非組合員労働者の証拠を示す予定。



2016年・春闘要求行動（大豊運輸倉庫前）

おおさかユニオンネットワーク第34回総会に参加しました

8月25日おおさかユニオンネットワークの第34回定期総会が開催され、関西合同労働組合からも執行委員4名で参加しました。

第1部・総会議事

総会は、代表である全日建連帯労組近畿地本西山直洋書記長の挨拶、活動報告と方針案の提起から始まりました。西山代表は昨年一年間の総括として、春季総行動を貫徹したことの報告をはじめ、新たに始まった韓国ワイパー争議との連帯を訴えました。また、関生支部弾圧との闘いが「和歌山事件の高裁完全無罪判決によって潮目が変わってきている、さらに支援の輪を拡げて労働組合弾圧を打ち破って行こう」などと提起されました。

役員選出では6名の新たな役員が選出され、関西合同労働組合からは宮崎執行委員が運営委員として再任されました。

第2部・各組合争議報告

第2部では、全港湾大阪支部大和運輸分会と梅南鋼材分会の組合無視、団交拒否との闘い、全日建関生支部大濱資材分会からは組合脱退強要を拒否して自宅待機を命じられた不当処分との闘いが当該から報告されました。

また、全日建関西ゼネラル支部社会福祉法人仁風会分会の当該組合員から不当解雇との闘いの訴えは感動的でした。ケアワーカーズユニオン山紀会支部からスラップ訴訟に勝利し、労働委員会命令を確定させたことが報告されました。なかまユニオンからはニホンゲンマ、阪急交通社による不当解雇との闘いが各当該組合員から訴えられました。関西合同労働組合の大豊運輸倉庫分会の裁判闘争と、神菱エンジニアリング



分会の不当解雇（通告）との闘いが紹介されました。北大阪合同労働組合からせんいち闘争、不当配転による未払い賃金を取り戻す闘いと、就労継続支援A型事業所である一般社団法人KIZUNAの闘いが報告されました。

最後に、新たに副代表に就任した南守大阪全労協議長から、9月12日労働委員会の初審命令を履行しない企業が続出していることの改善を要求する申し入れを大阪府労委に対して行うこと。悪質企業に対する抗議行動として、11月28日に秋季総行動に取り組むことが提起され、西山代表の団結がんばろうで総会はしめられました。



登壇する新役員

関生弾圧粉碎！光榮・昌榮産業の不当労働行為糾弾！ 双葉産業の組合潰しを跳ね返す！7・17兵庫決起集会デモ

7月17日猛暑のなか神戸市内荒田公園で、関生弾圧粉碎！光榮・昌榮産業の不当労働行為糾弾！双葉産業の組合潰しを跳ね返す！7・17兵庫決起集会、デモが100名を超える仲間が結集して取り組まれた。

関生支部は、2020年6月16日付で光榮・昌榮産業がおこなった、就労打ち切り、団交拒否に対して、大阪府労働委員会で救済命令を勝ち取った。しかし、命令が出て3年の月日が経ったが、会社側から労働委員会命令の履行は未だ実行されることなく、不誠実な対応が続いている。現在、中央労働委員会で係争中。

兵庫県加西市に生コン製造販売工場を構え、そこで専属輸送を行っている双葉産業では組合潰しを目的とした雇止めが、大阪府労働委員会命令に続き、中央労働委員会でも2022年10月19日に組合側棄却という不当命令が出され、現在は行政訴訟（東京地裁）を闘っている。

集会では、関生支部武谷書記次長が主催者挨拶をおこなった。武谷さんは、「大阪広域協は関生支部に対して反社会的集団といっているが、労働委員会命令を守らない大阪広域協こそ弾劾されなければならない。



関生支部に対する組合潰し、権力弾圧に対して、大衆闘争を強化して反撃していく。」と力強く挨拶。。

関生支部から、経過と闘争報告があり当該組合の分会長から「年内にあるといわれている中労委命令を何としても勝ち取りたい。」「労働委員会命令は納得がいかない、行政訴訟で闘う」決意が述べられた。

連帯アピールとして、兵庫の会の岡崎さんから、関西生コン支部への組合潰し、弾圧には全力で闘う決意と、9月尼崎で関生支部の映画「ここから」の上映会の取り組みが述べられた。自治労兵庫県本部、全港湾神戸支部、教育労働者から共に闘う決意が、最後に組合つぶしの大弾圧をゆるさない実行委員会の小林さんからは「これからは、組合潰しや弾圧が間違いであるとはつきりさせる、闘いをやっていきたい」と決意が表明された。

元気よくデモ終了後、まとめとして関生支部坂田副委員長からいままで以上に大衆闘争を強化していく決意が表明され、団結ガンバローで締めくくった。



8・20ティワイケー生コン闘争 広域協弾劾のシュプレヒコールが響き渡る

酷暑のなか8月20日（日）午前、阪急高槻市駅前で「ティワイケー生コン闘争勝利・広域協弾劾」の集会が開かれた。大阪全労協傘下の全港湾大阪支部や関西地区生コン支部、武庫川ユニオンや関西合同労働組合など100人が結集した。

主催者を代表して、七牟礼・関西地区生コン支部副委員長が発言。2018年6月以来、激しい弾圧が続いている。第一次・第二次の大阪事件の一部無罪判決、加茂生コン事件の無罪判決や、ほとんどの労働委員会事件で勝利命令を勝ちとっている。しかし広域協の影響を受けた経営側が初心命令を守らず中労委で係争中。これからも広域協に対する闘いが続くがご支援をお願いしたい。つづいて当該のティワイケー分会から。社長が弾圧に便乗して会社を勝手に広域協の大山副理事長にたったの1000万円で売り渡した。工場は更地になっている。救済命令が出されて団交を要求しているが履行するかわからない。分会は一人も欠けずにがんばっている。地位確認訴訟など厳しい闘いが続くが絶対に勝つのでご支援を。

大椿ゆうこ参議院議員、山下けいき茨木市議会議員など、各自治体の議員の発言が

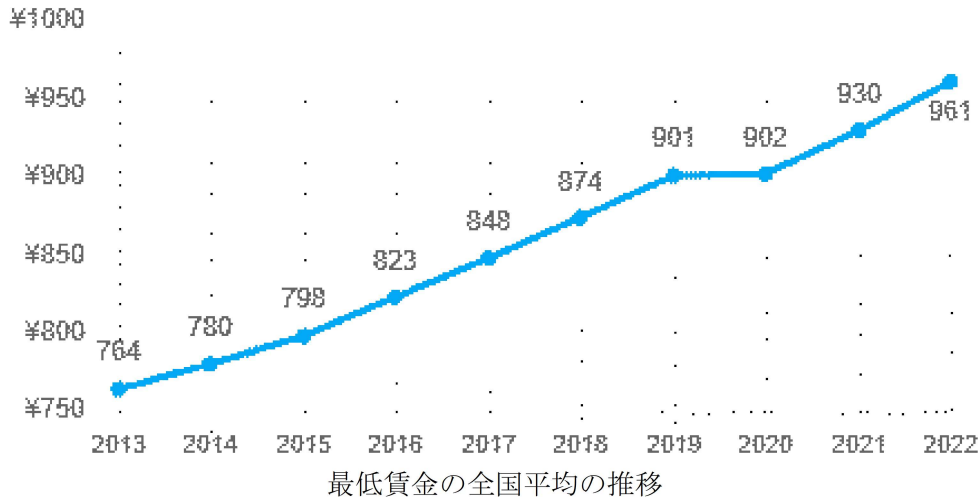


続く。そして港合同の中村委員長は、港合同が1970年代に大阪府が不当労働行為など不法行為を行った企業には入札や発注を行わないという確約を、いまこそ履行させなければならないと発言。この間、関西地区生コン支部の闘いの中で、不当労働行為を行っている広域協の企業や背景資本にたいして適用させようと呼びかけた。労働運動の継承が問われている。全港湾大阪支部、大阪全労協、武庫川ユニオンなどの発言の後、最後にまとめとして反弹圧実行委員会の小林さんが発言。全港湾でも2018年の関西地区生コン支部への弾圧以降、協定破りなどの争議が多発している。企業が国などと結託して組合つぶしにうって出ている。非常に、やばいことだ。悪徳企業を許せば次々とおそいかかってくる。関西地区生コン支部への弾圧は、けっして他人ごとではない。力を合わせて闘おう。

集会終了後、JR高槻駅までデモを行い、「高槻生コン売却・工場解体を許さない」「広域協は組合つぶしをやめろ」「大山副理事長糾弾」などのシュプレヒコールをあげた。



最低賃金、1002円では不十分！



リアは約2040円、アメリカ・ワシントン州は約2270円、最も低いモンタナ州でも約1430円です。国連社会人権規約委員会は、日本の最低賃金は「最低生存水準を下回っており、先進国のなかでは最

中央最低賃金審議会は7月28日、地域別最低賃金額改定の目安について厚生労働相に答申した。Aランク（6都府県）41円、Bランク（28道府県）40円、Cランク（13県）39円である。実際の地域査定額は8月中に各地方の最低賃金審議会で決まりが、仮に目安どおりに各都道府県で引き上げがおこなわれた場合、その全国加重平均は1002円になる。額で41円、率で4.3%である。それでも全く不十分です。

厚労省は、8月8日発表した6月の毎月勤労統計調査によると、物価変動を加味した実質賃金は前年同月比1.6%減で、15カ月連続マイナスとなった。物価高を受けて、私たちの暮らしは困難な状況に陥っています。言うまでもなく光熱費、食料品をはじめとした生活必需品の価格高騰は、低所得者ほど打撃は大きくなります。特に、非正規・パート、アルバイトで働く人は深刻です。

あまりにも低い日本の最低賃金

海外主要国と比べて、日本の最低賃金は全国平均961円であまりにも低い。（兵庫県は960円で全国平均より低い）表にあるように、例えば、韓国は約1060円、オーストラ

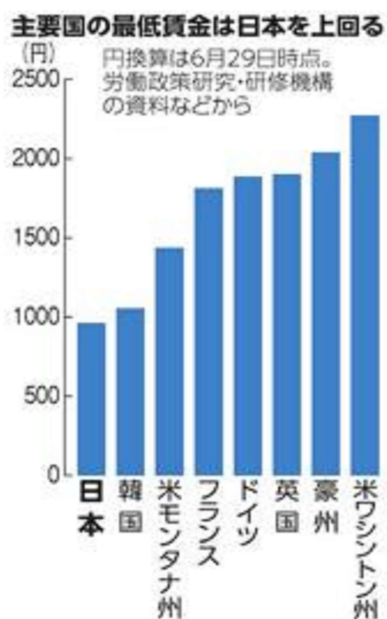
悪の水準である。」と警告しています。こんな恥ずかしい「先進国」はありません。

全国一律、最低賃金1500円にむかって

今回1000円超えなどと言っても、目安どおりでは、実際に1000円を超えるのは8都府県（東京、神奈川、大阪、埼玉、愛知、千葉、京都、兵庫）に過ぎず、39道県は1000円未満（内17県は900円未満）に留まる。

そして最も重要なことは、地域間格差の拡大要因となっている地域別最低賃金を全国一律に転換することです。地域社会を経済面で支えている

のは労働者のほとんどが就労している地域の中小企業と個人事業主です。地域の活性化・自立化と最低賃金の大幅な引き上げを一体で取り組んでいこう。働く仲間のみなさん、市民の力で今すぐ最低賃金1500円を実現しよう！



関電が危険極まりない最古の老朽原発 高浜1号機を再稼働

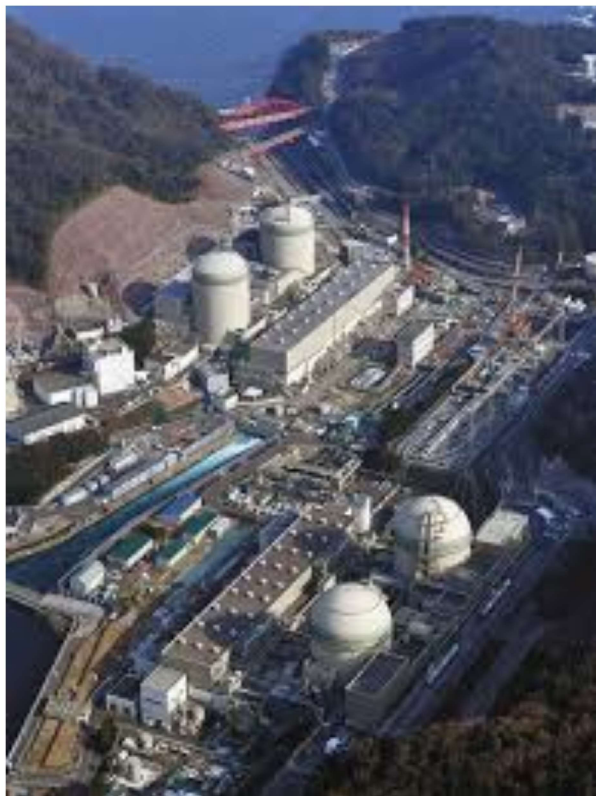
起死回生の大闘争で反撃を！

岸田政権は「原発依存社会」 に向かって暴走

岸田政権は数を頼んで、原発関連法案を、まともな審議もせずに5月末に改悪しました。原発の60年超え運転を認め、原発の運転期間の判断を原発推進の経産省に委ね、原子力の憲法・原子力基本法に「原発推進を国の責務とする」の一項を加えました。「原発依存社会」に向かっての暴走です。

トラブル、不祥事、約束違反続きの 関電が、高浜1号機を再稼働

岸田政権のお先棒を担ぐ関電は、運転開始後46年を超えた老朽原発・美浜3号機を一昨年来稼働させ、7月28日には、48年超えて



関西電力高浜原子力発電所 上の右が1号機

日本最古の原発・高浜1号機を再稼働させました。また、47年超えの高浜2号機を9月中旬に再稼働させると発表しています。なお、高浜1号機の圧力容器の脆化は深刻で、脆化温度は99℃に達していると言われています。緊急時に冷却水を注入したとき、圧力容器が破裂する可能性があります。

老朽原発再稼働を進める関電は、トラブル、不祥事、約束違反を頻発させる倫理のかけらも持たない企業です。例えば、関電は、使用済み核燃料の中間貯蔵候補地探しについて、何の成算も無く「空約束」を繰り返し、約束を反故にしています。1昨年2月にも、候補地提示期限を「2023年末まで」と先送りし、「この期限が守られなければ老朽原発を停止する」としていますが、未だに候補地を見出せていません。関電は、苦肉の策として、6月12日、使用済みMOX燃料の一部を、電気事業連合会が行うMOX燃料再処理実証試験に供するために、フランスに持ち出す計画を明らかにし、「県外に搬出されるという意味で、中間貯蔵と同等の意義がある」としています。しかし、搬出量は、福井県内の原発で保管する使用済み核燃料のわずか5%程度に過ぎず、また、搬出予定も今すぐでなく、2020年代の後半です。「小手先」の策を弄した詭弁としか言いようがありません。

波状的連続闘争、起死回生の大闘争で 原発に決別しよう！

「原発依存社会」に暴走すれば、過酷事故の確率が急増します。また、使用済み核燃料が溜り続けますが、その貯蔵を受け

る所ありません。

「原発推進法案」が成立しても、実行させない、老朽原発の運転を認めない、目に見え、耳に聞こえる闘いを前進させましょう！

「老朽原発うごかすな！実行委員会」は、「原発依存社会への暴走を許さない！」の決意のもと、すでに、3月21日-4月2日、関電本店一高浜原発230キロの「老朽原発うごかすな！リレーデモ」（延べ900人参加）、4月29日、「関電よ 老朽原発うごかすな！高浜全国集会」（約320人参加）、7月23日、関電本店前での「最古の老朽原発・高浜1号うごかすな！緊急集会」（約380人参加）、7月28日、高浜原発周辺で「最古の老朽原発・高浜1号うごかすな！高浜現地緊急集会」（約90人参加）を実行し、今冬にかけて以下を計画しています。

◎「原発依存社会への暴走をゆるすな！一

食（いちじき）断食」行動（少しひもじい思いをしながら、原発利用の理不尽、福島原発事故の悲惨さ、原発事故被災者の苦難、子々孫々に負の遺産・使用済み核燃料、核廃棄物を残すことの罪深さ、などに思いをいたし、「原発依存社会への暴走」に抗議する行動）を行い、9月1日には、大阪関電本店前で数百名の一斉「一食断食」行動を行う。

◎12月3日（日）、通常国会で成立した「原発推進法案」を実行させない、老朽原発の運転を認めない、起死回生の大闘争「とめよう！原発依存社会への暴走 1万人集会ーうごかすな老朽原発ー」を大阪で開催する。

皆様の、ご賛同、ご支援をお願いします。

老朽原発うごかすな！実行委員会
木原壯林（若狭の原発を考える会）

新刊
案内

重度精神障害を生きる 精神病とは何だったのか 僕のケースで考える

高見元博著（兵庫県精神障害者障害者連絡会：代表）

四六判並製／224ページ／税込価格1980円／2023年2月10日刊行

「万人は能力に応じて働き、必要に応じて受け取る」ましてや重度障害者においては。

2022・9・9 国連障害者権利委員会総括所見は日本政府の障害者政策のバスターナリズム（父権主義）を非難し、強制入院の廃止をはじめとする精神障害者の人権確立を高らかに宣言した。にもかかわらず、日本政府は12・8「障害者関連束ね法案」を成立させて強制入院を逆に強化するという暴挙を行なった。著者らはこれに対して、精神障害者の人権確立のために活動している。この本に書かれたことはその原点になる様々な経験だ。

障害者の研ぎ澄まされた感性でマルクスの古典的名著を繙きつつ、現実社会の実相を抉り出す。障害者による障害者自身のための自己解放論。

高見元博（たかみ・もとひろ）

1951年生まれ。15歳頃発症。1979年より全通信労働組合支部青年部副部長を2期務める。1994年兵庫県精神障害者連絡会結成に加わり、現在代表。1995年まで「全国『精神病』者集団」事務局員。

批評社 〒113-0033

東京都文京区本郷1-28-36

Tel.03(3813)6344 Fax.03(3813)8990

E-mail book@hihyosya.co.jp



私は運動をしなければ地域で生きられませんでした。筆者も社会から受けてきた怒りと苦しみと排除の計りに障害者運動を闘う仲間であることをうれしく思う。
参議院議員 木村英子

8・6「敗戦記念日を覚え、平和を求める集い」

鈴木エイト氏講演



8月6日、日本基督教団滋賀地区社会委員会の主催で、「敗戦記念日を覚え、平和を求める集い」が

あり、鈴木エイト氏が「旧統一協会が操る日本の政治」と題して講演され、150名を超える人が参加した。

鈴木さんは滋賀県の出身で、滋賀県でこんなに集まるとは思ってなかった、さすがに大津だ、と言われた（鈴木氏は甲賀出身）。

そして統一協会がこんなに力を持ったのは有力な政治家の後ろ盾があるからで、「追跡3000日—自民党と統一協会」という本に書いている。今日も統一協会は別のと

ころで鈴木エイトを糾弾する集会をおこなっている。最初は2002年6月に渋谷駅頭でうそを言って人を勧誘する統一協会を見て、それをやめさせようとしたのが始まりだった。具体的にどういう形で人をだましていくかの例を写真等を使って詳しく説明された。

鈴木氏は、これは宗教ではなくて、カルトであり、カルトは人権の問題だと言われた。キリスト教団の若者からの質問で宗教2世のことがいろいろ言われたが、鈴木氏は、私は宗教2世という言い方はしない、これはカルトであり、山上君は破壊的カルトの2世だと言われた。金や利権のために人をだます集団であり、もっと悪いのはこれを利用する政治家である、と言われた。安部をはじめ具体的に利用してきた政治家についても説明された。カルトのひどさとそれを利用する政治家の悪辣さをメディアがあばき切れていないことが山上君の事件を生んだのであり、責任は自分をはじめとするメディアにある、と言われた。

9・6「ここから『関西生コン事件』と私たち」上映会・案内

2018年、空前の労働組合弾圧事件が関西で始まった。業界ぐるみの大量解雇、そして警察・検察がつぎつぎに組合員を逮捕していく。家族が引き裂かれ、多くの仲間が去っていった。それでも彼女らが踏みとどまるのは、なぜか。

監督 土屋トカチ

松尾聖子 吉田修 他、関西地区生コン支部組合員ら

日時 9月6日（水）18時30分～（18時・開場）
会場 リベル3F会議室（阪神：出屋敷駅・北隣）
入場料 1200円
主催 労働組合つぶしを許さない兵庫の会



コラム 〈め（眼）メ（芽）〉 ⑰

阪神タイガースの防御率と 4番大山の四球の質の高さ

■前号の編集後記「阪神タイガースの好調が嬉しい」（S）の記事にほっとしたので、私も子どものころの野球好き長年のタイガースファンの一人として一言と思い、幸いに現在久しぶりにM（マジック）点灯がつづき幸せ気分ですが……。

■ご存知と思いますが阪神は2019年以来3位以内のクライマックスシリーズを続けている強いチームに育って来ているのです。大阪の球団が無くなり阪神と旧「阪急」（オリックスとは言いたくない！）だけになって両チームが、金満野球の巨人・「ソフトバンク」の野球支配をを変えてきていると私は思っています。他球団を「捨てられた」選手や沖縄出身選手や育成選手が活躍しているのも楽しい。投手力・守備力＝防御率高いのがいいし、監督・コーチが目立たないのもいい。人気球団・生え抜きにしては今年の岡田監督は控えめと思う。阪神といえば掛布・バース・岡田バックスクリーン3連打（※）のイメージがあるが、もともと小山・村山・吉田のシッカリした防御野球のよさを持っていた伝統チーム。今年の防御率（※※）は現在2.67（昨年2.71）ダントツで3点以下の渋い試合をやっている。

■今年時々みる阪神の野球中継見て感じるのは積極的に四球を選んでは（とくに上位打線）のと競り合って勝つ試合が多いと思う。調べると四球は8月26日時点で407とダントツ（両リーグ通じて）昨年が終了で358

なので意識性が違うと感じる。

特に4番大山の大事なときのチャンス拡大の四球は風格さえ感じる。四球とは敵失をもぎり取る意味をもっている。また競り合いに勝つとチーム力（部署ごとの自覚と日頃の努力）・信頼の団結が火事場の力を生む。

■これは労働組合の資本との闘いにも通じる一単純なドカンドカンのホームラン主義では決して勝てない。ことしの阪神の控えめなM点灯に喜んでるところです。

宮崎庸人



大山悠 輔（おおやまゆうすけ）

1994年生まれ

2016年ドラフト1位で白鷗大から阪神入団

819試合 2830打数 764安打 打率.270

本塁打118 四球297

※1985年4月17日甲子園球場で行われた巨人戦で当時の3.4.5番だったランディバース、掛布雅之、岡田彰布が槇原投手から放った3連続本塁打。この年リーグ優勝、日本シリーズで西武ライオンズを破り、日本一となった。

※※自責点×9×3÷投球回数×3で表される投手の成績。「この投手が9回投げれば何点取られるか」の指標。

当面のスケジュール

9月6日（水）

映画「ここから」尼崎上映会

18時30分 阪神出屋敷駅北側「リベル」3F会議室 入場料1200円

9月8日（金）

神菱エンジニアリング団体交渉 13時

9月10日（日）

映画「差別」上映会

第1回10時 第2回14時 垂水区文化センター 参加費1000円

9月12日（火）

おおさかユニオンネットワーク府労委申し入れ行動

11時 エル・おおさかロビー集合

大阪広域協抗議行動（毎週火曜日）

13時 東横堀川公園

9月15日（金）

高浜原発再稼働阻止緊急現地行動

9月18日（月・休）

反原発アクション・神戸

14時 長浜緑地

9月30日（土）

兵庫たたかう仲間の集会

14時 中央区文化センター

市民デモHYOGO学習会

14時30分 中央区文化センター

10月7日（土）

日韓建設労働者総決起集会

18時 エル・おおさか

10月8日（日）

三里塚現地全国集会

10月16日（月）

2023年度第2回本部執行委員会

18時 西宮市立勤労会館



故松田妙子さんの拓100号の漫画

編集後記

▼お盆過ぎてこの暑さ！さすがに疲れが溜まっています。編集作業もつらいものがあります。みなさま熱中症対策は万全ですか？くれぐれもご自愛ください。

▼私事で恐縮ですが、7月の終わりに仕事に発熱し、翌日休んで近所の病院でPCR検査

を受けたところ、陽性でした。予防接種を4回打っていたせいか軽くて済みましたが5日間ダウンしてました。感染予防はまだまだ必要です。みなさんも対策怠りなく。

▼今年は7月16日「はだしのゲンが見たヒロシマ」の上映会、8月6日朝から広島でデモ、中電本社前での集会、平和の夕べに参加。翌7日にはフィールドワークに取り組みました。来年も継続したいと思います。（S）